



・ハラスメントについて 1



・進路の相談 2



・頑張りすぎ注意 3

2013, Jan
VOL.2

経済学研究科・経済学部 学生サポートルーム News Letter

「これってハラスメントでは？」 聞かれたら、答えられますか？

ハラスメントという言葉で何を思い浮かべるでしょうか？近年、セクハラだけでなく、アカハラ・パワハラといった言葉が浸透してきました。自分とは関係ないと感じる人も多いでしょうが、実はハラスメントにはもっとたくさん迷惑行為が該当します。

経済学部・研究科の中でも、ハラスメントがあるという声が寄せられています。「こんな小さなことで…と思われるかも」「自分だけが我慢すればいいから」と、相談を躊躇してしまう方もいるかもしれませんが、ぜひ、より過しやすい学部・研究科にするために、皆さんの声をお寄せください。

デート強要

卑猥な言葉

つきまとい

誹謗中傷 大声

しつこいメール



「からかっただけ」「楽しいじゃん」「ノリでしょ」

不快・迷惑に思う人がいれば、それは

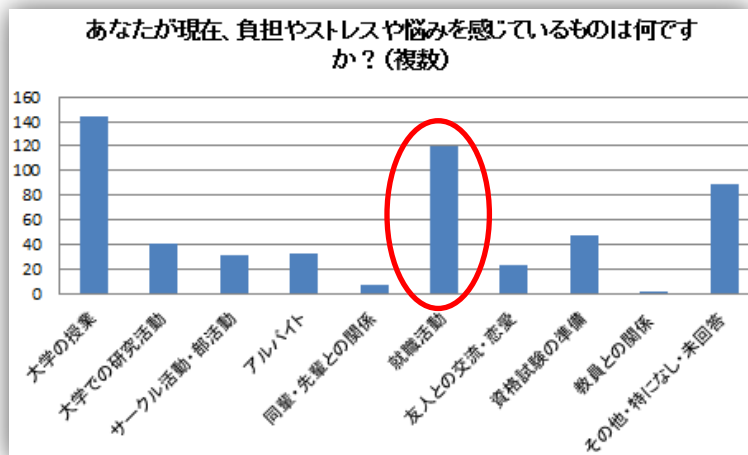
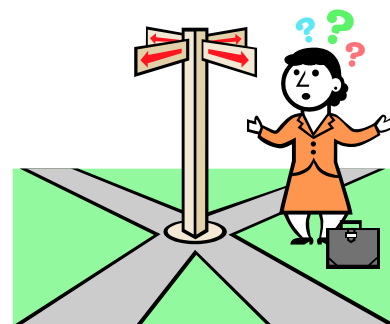
ハラスメント

です。

ハラスメントの一例

| | |
|---------------|--|
| セクシャル・ハラスメント | 時・場所・相手をわきまえずに、相手を不愉快にさせる性的な言動 |
| ジェンダー・ハラスメント | 社会的な性差、性別による差別意識に基づく嫌がらせ。 |
| アカデミック・ハラスメント | 大学などで、教職員がその権力を濫用して学生や配下の教員に対して行う嫌がらせ。 |
| パワー・ハラスメント | 職権などのパワーを背景に、就業者の働く環境を悪化させたり雇用不安を与えること。 |
| モラル・ハラスメント | 道徳的に（モラル上）許されない、他者に迷惑をかける行為・嫌がらせ。 |
| アルコール・ハラスメント | 飲酒の強要や、酔ったうえでの迷惑行為など、飲酒にまつわる嫌がらせ・迷惑行為。 |
| セカンド・ハラスメント | 被害を訴えたことによって、その当事者または所属組織から二次的な嫌がらせを受けること。 |

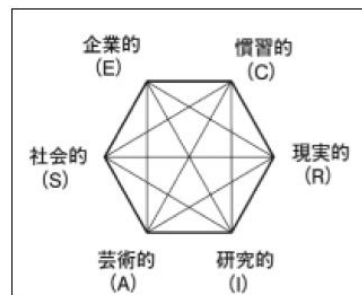
民間・・・公務員・・・ 自分には何が合ってるんだろう・・・ そういえば、院っていう進路も。



左のグラフは、夏に実施したアンケート調査の結果の一部です。経済学研究科・経済学部の皆さんにとって、「授業」と並んで「就職活動」が大きな負担となっていることがうかがえます。

“どう働きたいのか？”

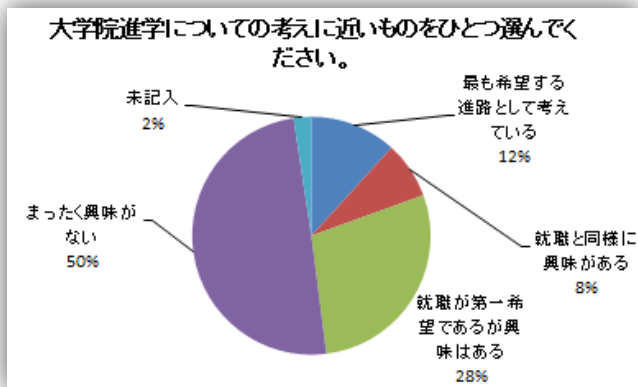
職業を決める基準は人それぞれですが、一度、「自分にはどんな仕事が合っているのか？」と、頭を柔らかくして自分と向き合ってみるのも一つかもしれません。下の図は、Holland 理論と呼ばれるもので、その人が人生に



において何を重要なものとして優先しているかによって、パーソナリティを類型するものです。この理論に基づいて、自分がどのように働いていきたいのかについて自己理解を深められる理検査としてVIP 職業興味検査があります。サポートルームでも用意していますので、関心のある方はぜひ試してみてください。

院進学の情報

左の円グラフを見ると、約半数の学生さんが、院進学にも興味を持っていることがわかります。頭の片隅には選択肢としてありながらも「進学後のこともよくわからないし…」と、離れてしまう方もいるかもしれません。皆さんが進路に迷った時に、院進学についての情報も提供できるようにしていきたいと考えております。ご相談ください。



模擬面接をしてみる

実際の面接のように、初対面の面接官にアピールの練習をしてみると、弱点が見つかるかもしれません。サポートルームでは模擬面接も行っており、すでにたくさんの学生さんに活用いただいています。どうぞご利用ください。

頑張りすぎにも注意！

うまくいかない状況の中で、がむしゃらに頑張っているうちに、余計にうまくいなくなってしまうことがあります。眠れなくなったり、食べられなくなったり、大きく体調を崩してしまう前に、一度立ち止まって見ることが、役立つこともあります。息抜きのつもりで、お気軽に話しにいらしてください。

経済学研究科・経済学部
学生サポートルーム
赤門総合研究棟 6階 640号室
開室時間：水・金 10:00-13:00
/ 14:00-17:00



予約・お問い合わせ

TEL: 03-5841-0833
Mail: support-room@e.u-tokyo.ac.jp
HP: http://www.e.u-tokyo.ac.jp/information_st/support-j.html